



ここからはじまる 2017年「仕事のやり方改革」

特集

Cellsドライブ×ChatWork 攻略セミナー

「Cellsドライブ」をテーマにしたセミナーは、約1年半ぶりの開催となります。なぜセミナーを開催するに至ったのか、私たちの思いをお伝えします。

企画意図

とてもシンプルな理由です。『台帳』ユーザーであるなら「Cellsドライブ」を利用しないことがもったいない、そう思ったからです。なぜ利用できるものがあるのに利用しないのか？

「使いたくても使い方がよくわからない」、また「忙しくて後回し」というケースもあるかもしれません。しかし、忙しいからこそITツールを利用してほしいと思っています。

なぜなら、利用しているユーザーは、事務処理効率化と生産性向上につなげている方がほとんどだからです。下記はCellsドライブを利用した事務処理効率化の成功事例です。

「ある顧問先が50人から300人に急成長し、事務手続きが大変なので、顧問契約を解除しようと思っていました。そんな矢先にCellsドライブの『連絡管理』機能を利用し、入退社等の手続きをスムーズにできたため、顧問契約を解除せずに済みました」

これは一例ですが、Cellsドライブを利用して、すでに「仕事のやり方改革」を始めている方もいらっしゃいます。

あなたは、現状の「仕事のやり方」に満足していますか？効率的な「仕事のやり方」、できていますか？この問いに自信をもって「YES」と答えられない方にITツールを普及すること、これが労務とITを取り扱う私たちセルズの使命だと感じています。

それは、ITを導入しない仕事のやり方の延長線上に生産性向上はないと考えるからです。

Cellsドライブを利用していないユーザーの傾向

『台帳』ユーザーのうち、Cellsドライブを利用しているユーザーは利用頻度が高い一方で、ほとんど利用していないユーザーもあり、二極化の傾向があります。これは電子申請の傾向と類似しています。「IT関係はなんだか難しそう」という先入観から、なかなか踏み切れず、つい「また今度」と導入するチャンスを先送りしていませんか？最近では数多くの方が電子申請する時代になりました。

大丈夫。Cellsドライブも、きっとできます！！

「Cellsドライブ」は的確に捉えられているだろうか？

2016年1月からスタートしたマイナンバー制度に伴い、2015年秋にプレリリースしたのが「Cellsドライブ」のはじまりでした。そのため、「Cellsドライブ=マイナンバー」というイメージが強く、「マイナンバーは、保管しないからCellsドライブは必要ない」とお考えの方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

Cellsドライブはマイナンバーを保管するだけではありません。プレリリースから今秋で2年になるCellsドライブは、進化し続けています。

現在の「Cellsドライブでできること」をまずは知っていただきたいと思います。

セミナーの見どころ

「実践」を意識したプログラム

今回のセミナーではかなり「実践」を意識したプログラム構成にしています。私もみなさんと同じ台帳ユーザーです。Cellsドライブはプレリリースの2015年秋から利用していますが、併設の社会保険労務士法人セルズにおける自分の顧問先へCellsドライブを導入するに際して、私が最も必要に感じたのは、「イメージ」でした。

まず、Cellsドライブと台帳の関連性はどのようになっているのか？Cellsドライブで何ができるのか？顧問先への案内方法はどのように？顧問先の反応とその対処方法は？…これらの「イメージ」を掴んでからというもの、導入に至るまで多くの時間を必要としました。だからこそ、まだ利用していない方やこれから利用したいとお考えの方には私自身が必要だと感じた、そのイメージをできる限り共有したいと思い、それらをプログラムに盛り込んでいます。個人的には、設定よりもイメージを組み立てる方が難しいと感じます。セミナーでは、**マニュアルでは伝えられない、実務に即した部分**を優先してお伝えしたいと考えています。

ツールの可能性 Cellsドライブとチャットワーク

最近、土業の間でも普及しつつある「チャットワーク」をご存知でしょうか？今や電子申請がなくてはならないものとして認識されるように、ITツールは私たちの業務を支えてくれます。「チャットワーク」は、Cellsドライブと連携することで便利な効果を発揮します。「チャットワーク」を単独で利用するもよし、Cellsドライブと連携利用もアリ。普及するからにはワケがある！それが何なのか、ぜひ、ご自身でそのワケを確かめてください。当日はゲスト講師にChatWork株式会社の方をお招きします。

これからの「仕事のやり方」を検討する中で、**新たな可能性**を見出していただけるとはならないかと思えます。

参加者のみなさんに最適なプログラムを提供できるよう、セミナー当日まで企画を練りに練っていきます。乞うご期待！！

定員になり次第、受付終了となります。参加をご希望の方はお早めにどうぞ★☆☆



詳細・お申し込みはセルズ
オフィシャルサイトで★
上記QRコードから、ホーム
ページへアクセスできます。





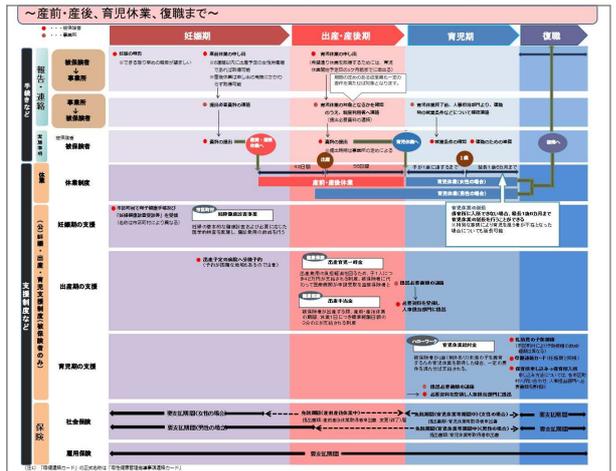
『出産と育児』 台帳/最適給与

女性の社会進出が進み、育児休業を取得する方もさらに増えました（厚生労働省の調査ではこの10年間で約20%の育児休業取得率上昇）。

出産、育児に関してはさまざまな諸制度があります。行政支援が手厚い分、どんな制度があり、いつまでに手続きをするのか、いつまで育児休業が

取得できるのか、出産を予定されている方にとって分かりづらいのが悩ましいところです。人事労務担当者は、出産予定日を聞いてはカレンダーとにらめっこし、休業期間を何度も数えた経験はないでしょうか？これらの日数の計算は、セルズソフトを構成するExcelが最も得意とするところです。

「台帳」「最適給与/ダウンロードソフト」の『出産と育児』機能では、出産予定日を入れることで、サッと従業員に説明できる資料が作成できます。その資料で従業員に説明することで、安心して育児休業を取得し、産前産後から復帰までのイメージが持てるのではないのでしょうか？



「手続きの時期が図表になっていたら分かりやすい」というユーザーの声を反映し、産前・産後、育児休業、復職までの流れをご用意しました！



社労士事務所内の出産育児関係の手続き管理は、「台帳」業務日誌機能が便利です。詳細はエバンジェリストサイトで！！

「出産管理」関連の記事をご覧ください。



セルズオフィシャルサイトTOP画面の画像をクリック！

「業務管理」をクリック！



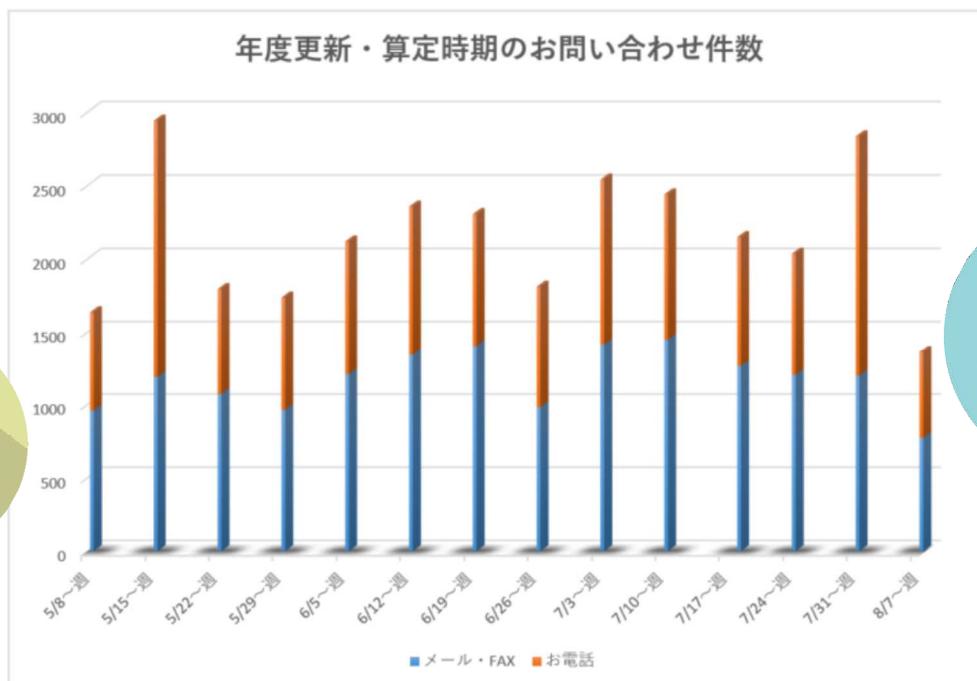
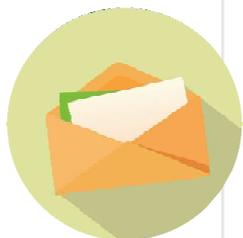
右図は14年前のセルズソフト「出産日数計算」。現在は、従業員向けの説明資料が充実していますが、当時は日数を計算するだけでも画期的な機能でした。この画面を見たことがある方は、相当なセルズヘビーユーザー！？



佐藤 淑子
Yoshiko Sato

年度更新・算定基礎届を振り返る

2017年も、年度更新・算定基礎届の提出時期にはたくさんのお問い合わせがありました。例年、5月に入ると事務組合を運営されているユーザーを中心に年度更新のお問い合わせが入り始め、5月下旬には一旦落ち着きます。再び、6月初旬からは年度更新のお問い合わせが増え、算定基礎届の質問もちらほら。今年は特に、算定基礎届で「短時間被保険者」の取り扱いに悩まれた方が多かったです。



年度更新、算定基礎届ともに毎年新しいマニュアルをご用意していますが、質問の多かった内容を来年のマニュアルに生かすよう努めてまいります。

また、ピーク時には回答を差し上げるまでに最大2営業日ほどお待ちいただくこととなりましたことを心よりお詫び申し上げます。

●ご質問内容の記載についてのお願い●

メールや連絡フォームでお問い合わせの際は、ご質問内容が簡潔になりすぎないよう、どうかご協力ください。

たとえば、「実行時エラー」が出ます」のみではほとんどの場合、解決方法が分かりかねます。

‘実行時エラー’とは単に「何らかの理由でプログラムを実行できませんでした」というだけの意味であるためです。この場合、‘実行時エラー’に続く「〇〇に失敗しました」などのメッセージまでお知らせいただければ、原因究明が時短でき、解決が早い傾向にあります。



●お知らせいただきたいこと●

1. どの画面で
2. どんな操作をしたとき
3. どのようなメッセージが表示されているのか

CONTACTフォーム

事務所名: てと社労士事務所
 ご担当者名: 山田 太郎
 ご連絡先電話番号: 050-3820-9977
 ご連絡先メールアドレス: chihiro@calls.co.jp
 お問い合わせの製品名: 台帳

お問い合わせ内容を選択してください
 エラーが発生する 処理できる手続きを知りたい
 操作方法が分からない その他

該当するものがあればチェックを入れてください
 電子申請 マイナンバー セルズドライブ 給与計算 個人情報

「その他」を選択した場合は、処理名・手続き名を記載してください。
 例)算定基礎届、賃金ファイルなど

具体的なお問い合わせ内容をお知らせください
 社保取得の電子申請で電子申請データ作成を押すと実行時エラー53 ファイルが見つかりませんと出ます。

<個人情報の取り扱いについて>
 お問い合わせの個人情報は、お問い合わせ内容に対する回答の目的で利用します。個人情報は、法令に基づき提供・開示を求められた場合等を除き、本人の同意を得ることなく個人情報を第三者へ提供・開示いたしません。個人情報は、基準を満たす委託先に処理を委託することがあります。個人情報は、本人確認の上、開示・訂正等を行います。個人情報のご入力は任意ですが、不備・不足がある場合、適切な対応が実施できないことがあります。個人情報に関するご相談・苦情は、株式会社セルズ 個人情報保護推進事務局 窓口担当 (TEL.0568-43-1661) までお申し出ください。以上の内容に同意の上、お問い合わせください。

「個人情報の取り扱いについて」に同意して送信 送信履歴

ご連絡先へ、レポートセンターより順次ご連絡させていただきます。レポートの混雑状況により、ご指定いただいた時間に回答できない場合がございます。今しばらくお時間をいただきますようお願い致します。

サポートセンターの混雑緩和に向けて・・・

お問い合わせに対し速やかに回答できる体制を目指した、サポートセンターの取り組みをいくつかご紹介します。

お問い合わせの必要のない分かりやすいソフトの提供に努めます

リリース前の新機能を開発チームからサポートスタッフが説明を受け、使いにくいと感じる点は遠慮なく指摘します。既存の機能についても、スタッフ自身が感じた不便な点やユーザーからの声を開発チームに届けます。



スタッフ同士で協議！「よくある質問」Q&A

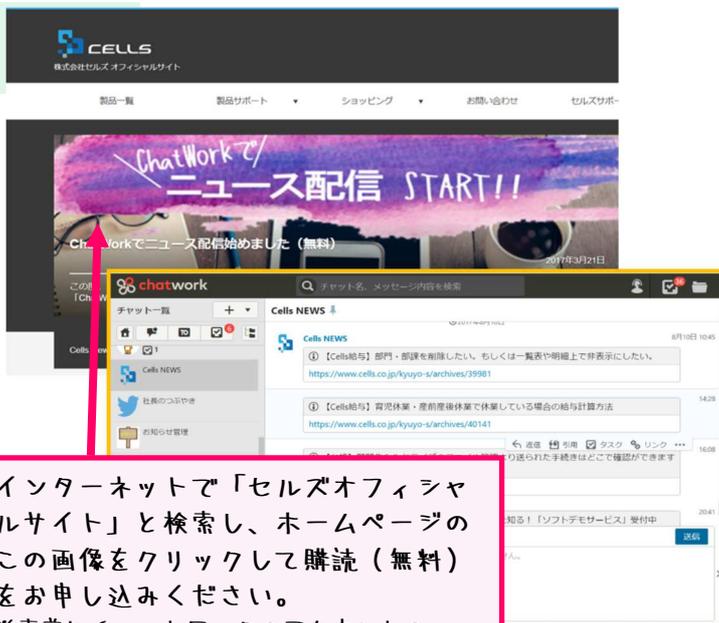
「今日は〇〇のお問い合わせが多かった」「最近〇〇の部分の質問多くない?」、日々寄せられるサポートセンターのお問い合わせ傾向に応じて、ホームページに掲載する情報を整備しています。同じ質問が連日寄せられている場合には、操作が直感的に分かりにくいと判断し、機能改善要望を開発チームへ発信します。



みなさんにぜひご覧いただきたい情報はホームページやメルマガのほかにソフトのMENU画面にも掲載！！
適宜、情報が入れ替わりますので、要チェック★

ホームページの最新情報をチャットワークで配信

新しい記事がセルズのホームページに掲載されたら「チャットワーク」（ビジネス版の『LINE』のようなイメージ）でお知らせするサービスを用意しています。よくある質問（Q&A）をはじめ、ユーザー座談会（セルズcafé）やセミナー開催情報、法改正に伴うバージョンアップ予定、社労士事務所に役立つ書籍紹介などを配信しています。外出先からでもリアルタイムに最新情報をキャッチできるのが魅力です。



インターネットで「セルズオフィシャルサイト」と検索し、ホームページのこの画像をクリックして購読（無料）をお申し込みください。
※事前にチャットワークのアカウントのご用意が必須です。

スタッフの採用と教育



今春3名のスタッフが入社しました。年度更新関係のお問い合わせを手始めに、セルズソフトマスターを目指して猛勉強中です。



「この操作が分かりにくい!」「こんな使い方しているけれど、大丈夫?」「こんな機能があつたらいいな～」など、皆様からの声を大切にしています。お気軽にご相談ください。

サポート副センター長
広田 千尋
Chihiro Hirota



毎日暑い日が続いています。この季節心配なのは雷です。最近では日本がまるで東南アジア化し、ゲリラ的な雨に降られ、激しい雷に見舞われることも少なくありません。雷は直接落ちるだけでなく、近くに落雷することによって電線などに過電流が流れます。この過電流はコンセントを通じてパソコンに流れこむと最悪の場合、パソコンが壊れてしまうこともあります。雷が鳴ったら面倒でも早目にデータを保存し、電源プラグ・LANケーブルを抜きましょう。もしもの場合に備えて日々のバックアップを取っておくこともおすすめします。また、雷による過電流を予防する電源タップや、急な停電に備える無停電電源装置（UPS）などを用意しておく、とくに給与計算時期には安心ですね。

※詳細はお近くの家電量販店にご相談ください。
Kondo

大切なデータを守りましょう

◆◆◆ちょっとしたトラブルで、ほんの一瞬にして、大切な大量なデータを失ってしまう可能性がある、それは事業の存続すら危うくなる出来事となりうる◆◆◆

サポートセンターに、「データがなくなってしまった」「データをみることができなくなってしまった」と、失意の様子でサポート依頼があります。顧問先のデータが一瞬で喪失してしまう、そんな事態を想像するだけで、七転八倒、失意のどん底に落ちてしまう事態は容易に想像できます。セルズでは、ユーザーの皆様のデータをバックアップしているわけではありません。何かトラブルが起きたときには、ユーザーの皆様が取って頂いた手元にあるバックアップが重要かつ有効になります。

何もなければバックアップはひと手間必要な面倒な操作かもしれませんが、しかしながら、「転ばぬ先の杖」ならぬ「転ばぬ先のバックアップ」です。バックアップを定期的に取りましょう。

【データ喪失のトラブル】

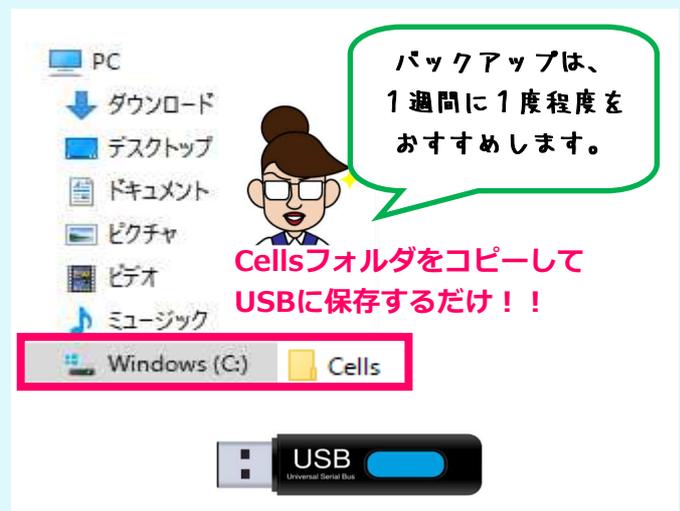
1. ハードウェア障害
2. ウィルス感染
3. ヒューマンエラー
4. 災害

【バックアップ方法】

1. 各ソフトの起動画面の「ツール」で「バックアップ」
2. 保存先にある「Cells」フォルダを、USBなどの記憶媒体にコピーを作成

上記のとおり、方法は2通りありますが、②をお勧めします。弊社ソフトは通常「Cells」フォルダの下にソフト名でフォルダを作成し、その中にシステムとデータを格納しています。そのため、この上位層の「Cells」フォルダのコピーを作成するだけで、一度に複数のソフトのバックアップができます。それぞれソフトを起動する必要もなく、簡単にコピーを作成できます。

Watanabe



開発者の背中 —【続】電子申請、API対応に迫る—

Q.1 「一括申請」とは？

A. e-Govが用意している電子申請の仕組みです。民間のシステム会社が提供するソフトウェア（弊社の『台帳』）から作成したデータをe-GovのWEBサイトに送信し、e-Govのパーソナライズでデータを管理します。

現在e-Govのホームページで公開されているとおり、一括申請機能の新規利用申込みについて、平成30年末を目処に停止となります。なお、既に一括申請機能の利用申込みを行っている方については、平成30年末以降も当面の間、一括申請機能の利用を可能とする予定です。今後一括申請方式から「API方式」への対応は避けては通れません。

Q.2 「API申請」とは？

A. API（WEB API）というのは、e-Govが公表している設計書です。API申請に対応すると、「データを送信する」「送信したデータがどうなったのか」「公文書をダウンロードする」というデータのやりとりがe-GovのWEBサイトを利用せずに行えるようになります。つまり「パーソナライズ」を意識する必要がなくなるということです。

Q.3 一括申請からAPI申請になると何が変わるの？

A. 特に変わらないです。…とお伝えすると、誤解を生んでしまいそうですね(笑) 正しくは、ユーザーのみなさんには特に目立つ変化（支障）はないという意味です。というのも、セルズが現在提供している一括申請プログラムは一括申請方式に対応した当初より"準API申請"的な役割を果たしているからです。送信後の管理部分を想像してください。『台帳』の場合、電子申請後の管理は「送信済リスト」がメインです。『送信済リスト』では、申請データの進捗状況の確認や公文書ダウンロード画面へのクイックアクセスが可能です。そう、もともとe-Govのパーソナライズをあまり意識させない設計になっているため、今後API申請にシフトしてパーソナライズを利用しなくなってもセルズユーザーからすれば"これまでどおり"という印象を持たれるはずですよ。

Q.4 「API申請」対応は近い？

A. APIプロジェクトは、鋭意進行中です。ユーザーにとっては変化があまりないとはいえ、システム内部は設計変更の必要があるため、決して容易なことではありません。APIプロジェクトチームでは、ユーザーのみなさんに今まで以上、使い勝手のよいツールを提供すべく、「API申請」対応と並行して電子申請プログラム改善の開発に着手しています。具体的な情報が提供できる段階になり次第、お知らせしますので、しばらくお待ちください。

開発にあたり壁となるのは、技術的な部分はもとより、ユーザーの操作性や利便性といった人に関わる部分が多いです。良い機能かどうかを評価するのはユーザーです。作る側と使う側の間に生じがちな感覚のズレを生み出さないように、ユーザーを意識した開発を心がけています。



APIプロジェクトチーム

原 啓司
Keiji Hara

「API申請」対応は近い？

「APIプロジェクトは、鋭意進行中です。ユーザーにとっては変化があまりないとはいえ、システム内部は設計変更の必要があるため、決して容易なことではありません。APIプロジェクトチームでは、ユーザーのみなさんに今まで以上、使い勝手のよいツールを提供すべく、「API申請」対応と並行して電子申請プログラム改善の開発に着手しています。具体的な情報が提供できる段階になり次第、お知らせしますので、しばらくお待ちください。」

開発にあたり壁となるのは、技術的な部分はもとより、ユーザーの操作性や利便性といった人に関わる部分が多いです。良い機能かどうかを評価するのはユーザーです。作る側と使う側の間に生じがちな感覚のズレを生み出さないように、ユーザーを意識した開発を心がけています。

@Cells



サポートチーム

田中 美里
Misato Tanaka

社内における、リリース前の機能説明会や勉強会において、ひと際鋭い質問をする人がいる。サポートスタッフの田中美里さんだ。彼女の質問によって私たちは気づかされることが多い。セルズ入社前

なるこのつぶやき。

#深川八幡祭り

お盆休み、「今年は家でゆっくり過ごそう」とくつろぎ計画をたてていた私をアクティブモードへ一変させた、「3年に1度のお祭りを見てみたくない？」という兄からの誘い。「3年に1度」といわれると居ても立っても居られず、「江戸三大祭り」のひとつ、富岡八幡宮(東京都江東区)の「深川八幡祭り」に行ってきました。

3年に1度、八幡宮の御鳳輦(ごほうれん)が寝御を行う年は本祭りと呼ばれ、今年がそれにあたるようです。

神樂を担ぐという兄を見ようとスカイツリーを望める永代通りでスタンバイ。主要行事である計53基の神樂が勇壮に街を練り歩く治道には溢れんばかりの観衆と祭りを盛り上げる蟬の大合唱。人混みと炎天下のダブルパンチに参り気味だったものの、「わっしょい!わっしょい!」という掛け声に不思議と励まされ、徐々に気持ち軽くなるのを感じるなり、自分が担がれたような気分になりました。別名「水掛け祭」と呼ばれるこの祭りでは、治道の観衆から担ぎ手に清めの水が浴びせられ、治道にも水しぶきが舞います。担ぎ手と観衆が一体となる光景は活気があり、江戸から受け継がれる“粋”を感じました。担ぎ手は老若男女。中には、外国の方もおり、ともに日本の文化に触れる様子は微笑ましく映りました。

最近、祭りや花火大会、盆踊りなど夏を彩る行事が縮小傾向にあることに寂しさを感じます。古き良き伝統は後世に残したいものです。

祭りの夜、神樂を担いだ兄の肩の腫れは痛々しくも、滲み出た心の晴れは清々しく感じました。

#奥の細道@門前仲町

ぶらぶら門前仲町をおさんぽ。深川不動尊や富岡八幡宮などの観光名所もさることながら、おすすめしたいのがグルメ!!
駅から出てすぐ、深川不動尊へつづく「人情深川」には深川丼や佃煮・漬物・和菓子などの名店が軒を連ねます。江戸情緒が色濃く残る下町ならではの店やおしゃれなレストランやカフェなどさまざまな店があり、探索しがいのある街です。

人気のあるラーメン屋さんも多い中で、私の胃袋を驚かしたのには『白だしそば』!!一のスープを飲んだ瞬間、すーっと体に染み込むような優しい味で、最後までおいしく、絶対リピートしたいと思ったラーメンでした。歩くたびに新たな発見があり、落ち着くけれど刺激のある魅力的な街です。



#閑さや岩にしみ入る蟬の声

芭蕉が山形の旅で詠んだ句。「この蟬の声は何蟬の声か?」とかつて文学論争が繰り広げられたそう。梅雨時よりも梅雨明けからの方が雨が多かった今年の夏は不安定な天候が続きました。残念ながら、激しい雷雨で中止となったお祭りもありました。

四季が薄れ、日本の気候も変わりつつあります。環境の変化によって、その昔、芭蕉が耳にしたと思われる「ニイニイゼミ」や夏の終わりを象徴する「ツクツクホウシ」は減少傾向にあるようです。

蟬の鳴き声に本格的な夏の訪れを感じ、その声の変化に終わりを覚悟することは、常ならぬことと感じる今日この頃です。「やがて死ぬけしきは見えぬ蟬の声」——夏も終わりですね。みなさんの夏はどんな夏でしたか?